

環境+ (プラス) の概要

環境+ (プラス) 評価モデルは、日経リサーチが独自に開発した分析ツールです。

日経リサーチが独自に作成した環境経営の取り組み状況を表す項目について確認するほか、廃棄物、CO2排出量などの環境負荷のディスクロース状況にもアプローチし、これらのデータを基に個々の企業のスコアはもとより、全体平均、業種平均、全体トップ、業種トップのスコアを算出する事で、比較する際の基準値としています。これらの基準値と自社の値を比較する事で、全体の中の自社の位置づけ、業種の中の位置づけを確認するツールとしています。

- 対象企業数 : 日経500種平均株価の算出対象になっている500社
- 情報ソース : 対象企業が発行する最新版の環境報告やCSRレポートをベースに、関連する企業WEBサイトの情報も含む
- 分析(収集)項目 : 環境・CSR活動や、関連するパフォーマンスに関する約350項目
- 調査時点 : 2009年12月末
- 調査手法 : デスクサーベイ(調査票によるアンケート調査は実施していません)
- データ更新 : 毎年1月にデータとモデル基準値を更新

